

い出をありがとう



昭和29年に完成した旧校舎

3月28日

豊住中学校の 思い出を語る会

たくさんの思い出が詰まった校庭に桜の記念植樹。閉校式では1・2年生に修了証書が手渡され、最後にスペシャルゲスト“absorb”と一緒に「桜ノ雨」を合唱。式の後の会食会。生徒たちは、一つ一つのイベントを惜しむように最後のひとときを過ごしていました。



4月8日

成田中学校入学式

2・3年生21人に新生入生15人を加えた36人が、豊住地区から成田中学校に通います。“入学のことば”は新生入生158人を代表して、森田龍之介さん(北羽鳥)が行いました。



豊住中学校 61年の歴史に幕

たくさんの思



今年3月、豊住中学校が創立から61年という長い歴史の幕を閉じ、閉校の日を迎えました。同校は昭和22年5月、豊住村立豊住中学校として開校。およそ7年後の昭和29年3月、現在の場所に校舎が建設されるまでは、豊住小学校の校舎(現豊住公民館)を利用して授業などが行われていました。小規模校の特性を生かし、小中学校が連携しながら特色のある教育活動を行ってきましたが、近年の少子化に伴って生徒数が減少。市教育委員会が公表した「成田市学校適正配置案」に基づき、地区の皆さんと協議を重ねた結果、平成20年12月に成田中学校との統合が決定されました。2年生9人・1年生13人の在校生は、最後の卒業生となる11人の3年生を送り出し、新たな希望を胸に成田中学校へ学び舎を移しました。

昭和53年に完成した防音校舎

3月4日

3年生を送る会

～少年よ大志を抱け～

1・2年生が、卒業していく先輩たちに感謝の気持ちを表し、心のこもった創作劇や演奏で恩返し。人気アイドルグループもサプライズゲストとして登場し、会場を盛り上げました。



3月11日

卒業証書授与式

金子校長の最後のメッセージに耳を傾ける11人の卒業生。手にはしっかりと卒業証書が握られています。その目は、豊住中卒業生としての誇りを胸に「新たな道を切り開いていこう」という決意に満ち溢れていました。